#### (仮称)

# 登米総合産

登米市に誕生します。 平成27年4月に(仮称)宮城県登米総合産業高等学校が 概要をお知らせします 県内初の総合産業高校として開校する高校の 登米高校の商業科が統合・再編され、 市内にある上沼高校・米山高校・米谷工業高校の3校と

# 字校全体が統合となる3校。



## 産業振興の人材を育成中学卒業者が年々減少

現在、

ている高校について高い教育委員会では、既に小規模化し減少する見込みです。県教育 いて、 ており、 統合による再編を決定しまし 来構想第1 成22年3月に「新県立高校将 効果と活力向上を考慮し、 32年度までの間に約130人 中学校卒業者数は年々減少 高校があります。 登米市内にある高校の 平成22年度から平成 次実施計画」にお 登米地区の 多様 平

現在は産業の高度化・

市内には五つの県立 野を横断する知識や技能を合知識や技能だけでなく、各分知識や技能だけでなく、各分化に伴い、農業・工業・商業・ スペシャリストを養成する、地域の産業振興に貢献できる は、こうしたニーズに対応しいます。統合・再編する高校 県内初の「総合産業高校」 わせ持った人材が求められて 統合・再編する高校

## 新校舎は上沼高に建設市内の高校を統合再編

統合の概要は【表】のとお

的な課題研究を行う科目「(仮ち寄り、共同で総合的・実践徒がそれぞれの専門知識を持

になります。異なる学科の生を持つ県内初の総合産業高校

主な特色は次の三つです。

一つ目は、

複数の専門学科

(仮称)登米総合産業高校の

登米高校、そして統合再編す市内の県立高校は、佐沼高校、内に建設します。これにより新校舎は現在の上沼高校敷地 る「(仮称)登米総合産業高校



校基本課題検討会議」におけ年度にかけ | 考う!

計を進めています。

県内初の総合産業高校複数の専門学科を持つ

校運営の検討や施設の基本設

年度にかけ、平4

「登米地区統合+成21年度から22

3校となり

ます

لح

して開校するものです。

校と登米高校の商業科です。米山高校、米谷工業高校のの 山高校、米谷工業高校の3。統合の対象は、上沼高校

ます。

定します。

総合産業課題研究」

を設

げ

二つ目は、

県内で初めて福

介

## 統合校の新校舎に通学来年入学者が第1期生

なり、 とになります。 敷地内に建設) 業高校の3年生(1期生)と と同時に(仮称)登米総合産 生となる平成27年4月の開校 る生徒については、 来年 新校舎 米谷工業高校に入学す 4月に上沼高校、 (現在の上沼高 に通学するこ 高校3年 米山

業発展への貢献を図ることでトナーシップを築き、地域産

トナーシップを築き、三つ目は、地域と強

地域と強いパ

格取得を目指します

を身に付け

介護福祉士の資

護・福祉に関する専門的な力 祉系学科を新設します。

(仮称)登米総合産業高校に併科は、平成27年度から2年間、科は、平成27年度から2年間、普通科など平成25年4月に

魅力ある高校づく

りを進めた

など、

地域に根ざした実践的

および卒業生の地域への就業

同解決、

地域資源の有効活用

そのため、

地域課題の共

な教育活動を検討する「(仮

登米地域パ

か

ら立ち上

ーシッ

課程どおり履修できます。置されますので、当初の教育

ら開始します。 募集は、平成27 を送り、  $\mathcal{O}$ 登米高校で3年間の学校生活 生徒は普通科、 集は、平成27年度入学生か商業科および福祉科の生徒 (仮称)登米総合産業高校 登米高校で卒業しま 登米高校に入学する 商業科ともに

## 地域参画で課題の整理校名案・新制服を決定

係校の保護者、同窓会、教職公募した名称をもとに統合関 登米総合産業高等学校」 校名案の「(仮称) 宮城県 は

> のです。 る校名等選考委員会で原案を員および地元関係者で構成す に県教育委員会で選定したも 今年(平成24年)3月

を選定し、地元中学生、保護制服検討委員会で候補案 3点 果を参考に、 統合関係校教職員で構成する 定しました。 合関係校連絡調整会議」で決 などで構成す 者を対象としたアンケー 統合高校で着用する制服は 【 写 真】 学校長、教職員 る「登米地区統 ト結

係者、市内中学校長、PTA、 産業分野の代表者、登米市関 地域の商工・農業・福祉など しました。 ます。会議の運営をより実効平成25年度から設置・運営し 備会」を今年7月30日に開催 の整理をあらかじめ行う「準 今後解決すべき具体的な課題 性の高いものとするために、 ナーシップ会議」を開校前の 「(仮称) 準備会の構成は、 登米地域パ

います。

(仮称) 登米総合産業高校に関する 庁高校教育課改革推准い合わせやご意見は、 022 (2

#### 宮城県教育庁高校教育課 改革推進班 小山 高史班長 うな魅力ある高校づくり がら、他校のモデルとなるよ 係する皆さんの声を聞きな 県内初となります。

【表】統合の概要

◆上沼高校

◆米山高校

◆登米高校

【平成27年度】

◆登米高校

◆**米谷工業高校** 3 学級

◆ (仮称)登米総合産業高校 6 学級

福祉科【新設】)※全て仮称

2 学級(普通科・農業技術科)

(機械システム科・電気システム科・情報技術科)

(農業科・機械科・電気科・情報技術科・商業科・

3学級(普通科)

業振興に貢献できる人材をのニーズに対応し、地域の産すが、新しい高校では、時代

成27年4月の開校に向け向上などを検討しながら、

年4月の開校に向けてなどを検討しながら、平

生徒間の交流、通学の利便性

現在、統合校の教育課程や

準備を進めているところで

総合産業高校の開校は

今後、関

には生徒数の減少がありま す。統合再編の大きな要因 の開校準備を担当していま (仮称) 登米総合産業高校

2学級(普通科・園芸ビジネス科)

4学級(普通科3・商業科1)

【現行】